



平成 29 年 2 月 3 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉山 喜久雄
コード番号 3947
(東証・名証第 2 部)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 草野 雅夫
電話番号 (052) 971-2651

減損損失（連結）および関係会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別損失（減損損失および関係会社株式評価損）を計上しますのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失（特別損失）の内容 <連結>

当社の連結子会社である、宇都宮ダイナパック(株)および沼津ダイナパック(株)の業績の悪化を受け、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、両社の事業用資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから、351 百万円を減損損失（特別損失）に計上しております。

2. 関係会社株式評価損（特別損失）の内容 <個別>

当社の連結子会社である、宇都宮ダイナパック(株)において固定資産の減損に係る会計基準を適用し減損損失を計上した結果、同社の純資産が毀損し、当社が保有する同社株式の実質価額が帳簿価額から著しく下落したため、株式価値の回復可能性を検討してまいりました。

その結果、当面の回復は難しいと評価し、126 百万円を関係会社株式評価損（特別損失）に計上しております。

なお、この関係会社株式評価損は、連結財務諸表上は消去されるため、連結財務諸表への影響はありません。

3. 今後の見通し

上記の減損損失および関係会社株式評価損につきましては、本日付けで公表しております「業績予想修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上